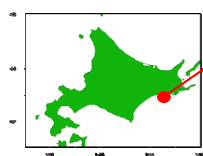


2009年春のサケ幼稚魚生息環境速報

釧路町昆布森沿岸(第5報:2009年7月7日調査)

水産総合研究センターさけますセンター帯広事業所

水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。

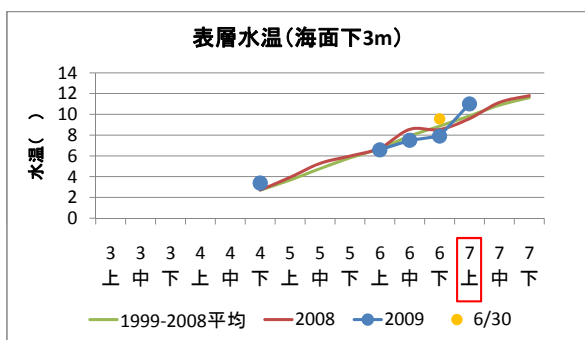


観測場所：釧路町昆布森地先
緯度：42°56'N
経度：144°34'E
水深：20m

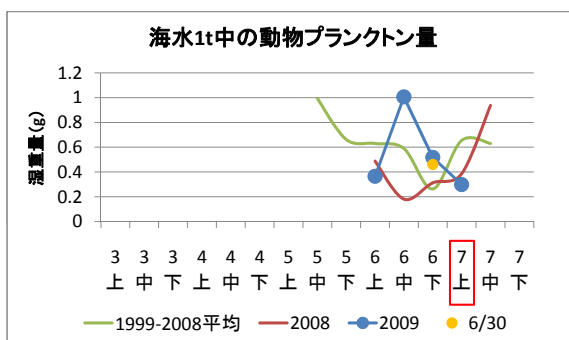
今期の特徴

7月に入り、定置網でスケウダラの漁獲量は少なくなったが、トキシラズの漁獲量は再び多くなった。(漁業者談)

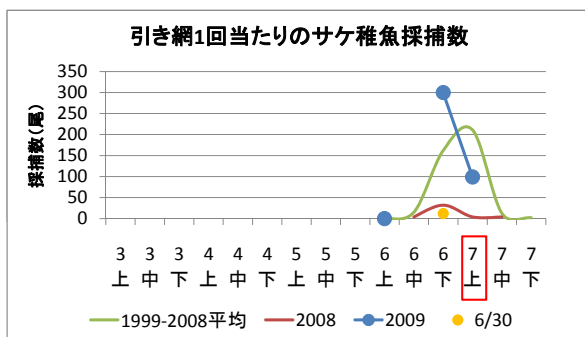
○表層水温は 平均 11.0℃
・前年に比べ 高い
・過去10カ年平均に比べ 高い



○プランクトン湿重量は 平均 299mg
・前年に比べ 少ない
・過去10カ年平均に比べ 非常に少ない



○サケ稚魚採捕数は 合計 99尾
・前年に比べ 多い
・過去10カ年平均に比べ 少ない



※6月下旬の調査は2回実施(6/25,6/30)したので、6/30の調査結果は各グラフ中に●で示しました。